

## 【主な展示資料】

### (1) 愛知県のはじまり

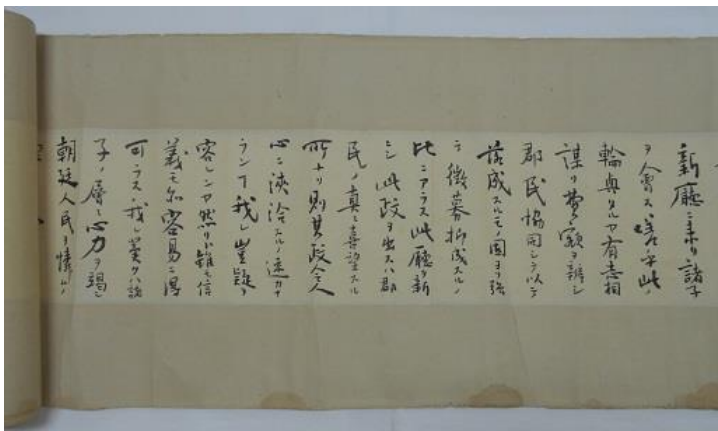


「歴代愛知県知事肖像画・写真」  
(初代愛知県権令 ごんれい 井関盛良 いせきもりとめ)

明治5(1872)年11月27日、愛知県(旧名古屋県)と額田県が合併し、現在の愛知県が誕生しました。

この肖像画の人物は、初代愛知県権令(現在の県知事に当たる)を務めた井関盛良です。

### (2) 郡役所の設置と廃止



【上】宝飯郡役所開庁祝詞 ほい しゆくし

【下】定飛脚箱 じょうびきやくばこ



明治11(1878)年7月22日に郡区町村編制法が公布され、同年12月に本県で施行されたことにより、郡は行政区となり郡役所と郡長が置かれました。

写真上は、明治13(1880)年11月に新築移庁した宝飯郡役所の開庁に寄せられた祝詞を貼った巻物です。

写真下の定飛脚箱は、同役所で役所間の定期的な文書の往復に用いられていたと思われます。

### (3) 愛知県庁舎の変遷

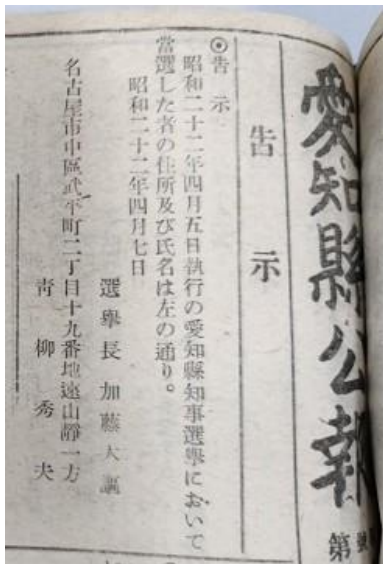


「愛知県庁舎等の写真」  
みなみぶへい  
(南武平町の県庁舎)

愛知県庁舎は、名古屋城郭内の旧名古屋藩庁（元尾張藩付家老竹腰家旧上屋敷）<sup>たけのこし</sup>を使用していた時代から、4回の移転を経て現在に至っています。

写真の庁舎は、明治33（1900）年4月1日に、南久屋町から南武平町<sup>みなみひさや</sup>の旧愛知県第一師範学校跡地（現在の愛知芸術文化センター周辺）に新築移転したもので、現在の愛知県庁本庁舎へ移転するまで使用されていました。

### (4) 「官選知事」から「公選知事」へ



【左】「愛知県公報」（昭和22年4月7日）

【右】知事選決選投票の棄権防止を訴える  
県のPR車（※パネル展示となります）

昭和22（1947）年5月3日に日本国憲法が施行され、知事は、国から任命される「官選知事」から、住民による直接選挙で選ばれる「公選知事」となりました。

同年4月5日に行われた第1回愛知県知事選挙では青柳秀夫<sup>あおやぎひでお</sup>が当選し、最初の公選知事となりました。写真左は、その際に告示された愛知県公報です。

また、写真右は、昭和26（1951）年の第2回愛知県知事選挙で決選投票を行う際に、PR車を出して棄権防止を訴えた写真です。